

放課後子ども教室NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

「たじま子ども教室」を訪問しました

10月12日(月)に「たじま子ども教室」を訪問してきました。この日は、「毛糸でかんたん織物 自分だけのコースターをつくろう!」という活動をしていました。これは、8月に南会津教育事務所主催で行った地域学校協働研修会の中で行った「ダンボール織り」に倣って実施したそうです。子どもたちも指導員の方々も皆生き生きと活動をされていたのがたいへん印象的でした。

指導員の方々からは、「家ではなかなかできない活動を子ども教室で体験できるのがいいところである。」「子ども教室は子どもたちにとっては甘えたい場であっていいと思う。学校とも違う、家庭とも違うそんな環境で活動ができることはたいへん素晴らしいことある。」「ちょっと教えただけで何でもできてしまう小学生の力に毎回感心させられている。」などという声が聞かれました。

そんな温かな指導員の方々に見守られて活動ができる子どもたちは本当に幸せですね。



懸命に編み込んでいました



ポーチに挑戦する児童も…



落ち着いて活動していました

<南会津町教育委員会の酒井さんより>

○教室自慢

お家でやるにはちょっと大変…といった活動を子ども教室で行うようにしています。難しいことにも頑張ってチャレンジする積極的な子どもたちばかりです。

○普段心がけていること

子どもたちと一緒に指導員も楽しむことと、単純な活動でも子どもたちに興味を持ってもらうために工夫を加えることです。

○ひとこと

子どもたちの笑顔や集中している顔を見ることでやりがいを感じています。

基本的なルールはしっかりと守らせながらも、ある程度の自由は尊重してあげようとする指導員の方々の姿勢にただただ感心させられました。

今回のように子ども教室を訪問するたびに「放課後子ども教室NEWS」を発行する予定です。次回は「ひさわ子ども教室」を訪問します。NEWS第3号も乞うご期待!!